



令和6年度

門川小学校
学校だより

びろうじま

門小HPへ



発行日

令和6年
12月24日(火)

○ 西門川の皆様と昔の遊び体験(1年生)

11月29日(金)は、旧西門川小学校において、西門川地区の皆様に昔の遊びを教えていただく「昔遊び体験」を行いました。

バスで旧西門川小学校に着くと、地区の皆様が温かく迎えてくださいました。

たこあげ、お手玉、あやとり、けん玉、竹とんぼの5つのコーナーで、地区の方々にコツを教えていただきながら練習しました。初めは難しそうにしていた児童も、だんだんと熱中していき、上手になっていくのがよく分かりました。

児童の感想には、「教えてもらったおかげで、できるようになって嬉しかった。」という声が多くかったです。西門川地区の皆様、ありがとうございました。

また、この日は、町制施行90周年と宮崎大学との連携事業開始10年を迎えることを記念して開かれている「にしかど庵」の見学もさせていただきました。「きれいな川が多いから、こんなにたくさんの魚や珍しいカメがいるんだね。」と言いながら、児童は、夢中になって観察していました。

西門川地区の皆様の心の温かさや自然の素晴らしさに触れ、たくさんの学びができました。



○ 高校生や地域の方々と一緒にナップザック作り(6年生)

12月16日(月)の午前中は、県立門川高等学校に行き、高校生や地域の方々と一緒にナップザック作りをしました。体調不良での欠席児童が多くなったこともあり、高校生や地域の方々は、ほぼマンツーマンで教えてくださいました。児童は、高校生や地域の方々を前に緊張している様子でした。話を真剣に聞き、最初は、会話がほとんど黙々とミシンで縫っていました。しかし、時間が経つと、児童から質問をする姿が見られ、そこからいろいろな話題でコミュニケーションがとれていきました。和やかな雰囲気でナップザック作りに取り組むことができました。



高等学校の校舎に入れるという貴重な体験ができ、高校生や地域の方々から児童が大切にされているという思いをもったことだと思います。有意義な時間ありがとうございました。

○ 下校時避難訓練(1~6年生)

12月16日(月)の午後は、門川町一斉避難訓練が行われました。

児童は、放送で校長の話を聞き、訓練に臨みました。

下校時は、各地区の班長の児童が中心となって避難しました。地震発生の防災行政無線が入ると、安全な場所に移動する、そして、頭を守るなどの避難行動をとり、すばや

く避難所に向かいました。

今回は、地震による被害を想定し、遮断されていた通路もあったため、戸惑った児童もいたと思います。しかし、自分たちなりに命を守る行動を考えて避難することができました。今回の避難訓練で学んだことを、これから的生活で生かせるとよいです。

保護者の皆様、地域の皆様、門川高等学校の生徒の皆様、児童と一緒に避難してくださいましたり、交通安全に気を配ってくださったり、ここは地震による倒壊等で通れなくなりましたという表示をしてくださいましたり、ご協力ありがとうございました。



あいさつ 思い出のエピソード(昨年度からの続き)

野村様 60歳代

「あいさつの思い出」とありますが、民生委員児童委員として昨年の2月より、子ども見守り(帰宅時間のみ)始めました。初めてなので、自分の立場として、どのようにやつたらいいかなと考え、まずは声に出し、「こんには。さようなら。気を付けてね。」と言い、これだけで精一杯でした。

何か月かした頃か、低学年の女の子から、「ハイタッチ!いつもありがとうございます!」等の声をかけてもらい、高齢者の私は、すごく嬉しくて、「お返しハイタッチだよ。こちらこそありがとうございます。気を付けて帰ってね。」と返答しました。

それから、私の家の近所の子どもですが、話したこともないし、育成会にも入会していない子どもでした。ある事から少しずつ話すことにより、今では校門を出た所から私が立っている所を見て、手を振ってくれるようになりました。時には一緒に帰ることもあります。これもあいさつを交わすることで生まれた光景なのでしょう。いつもの場所でいつものようにあいさつをする。…何となく、つながりを感じました。また、明日からの見守り、頑張りたいと思います。

1月 の主な行事予定

- 6日(月) 第3学期始業式
- 16日(木) ノーメディア読書デイ
- 18日(土) わたしたちの思いを語る会
9時30分~12時

※ 学校はお休みですが、門川町総合文化会館の大ホールにて、5年生の池田さんが門川小学校の代表として発表します。

- 24日(金) 新入学児童保護者説明会

2学期も頑張れ、ありがとうございました!



